

Don't be shy! と、この旅行中何度言われたことでしょうか。さまざまな施設や場所を訪問させてもらい、説明を受ける中で抱いた疑問や感想を相手に発することは、慣れていなかったのでも苦勞しました。何のコメントや疑問もないことは案内して下さった人に対して申し訳ないと分かっているながらも声を発することができなかつたり、英語で何と表現したらいいかわからずもたもたしているうちに機会を逃したりしたこともしばしば。それでもなんとか言いたいことが伝わり、コミュニケーションがとれた時はうれしかったです。旅行が終盤に近づくにつれて、自ら英語を発する機会は増えていったかなと思います。

たくさんのことを学び、経験させてもらった旅行ですが、思い出そうとするとまず頭をよぎるのが **Resolu** という会社の森林で皆伐施業を見学させてもらった光景です。それはカナダの広大で起伏の少ない土地だからこそのものでした。ゆうに身長2倍を超える高さに積まれた大量の丸太、ハーベスターという大型の林業機械が通った後の殺伐と開けた空間と、その向こうでいとも簡単に立木を切り倒していく光景は圧巻でした。こんな世界もあるのだなという感じでした。普通に旅行に行ったのでは決してお目にかかれぬものばかりだったのでとても貴重な体験をさせてもらいました。

今回のカナダ研修旅行はわたしにとって初めての海外でしたが、とても快適に過ごすことができました。それもナンシー先生をはじめとする、迎えてくれたたくさんの方々の手厚いもてなし、連れて行って下さった長島先生や先輩方、同期、後輩という仲間がいてこそであったと思います。本当にみなさん温かく優しい方たちでした。このような機会に巡り合えて本当に感謝しています。とても貴重な10日間でした。これからもこのような取組が続いていったらいいなと感じます。もしまた行けるとなれば、その時はもっと英語力をあげて、コミュニケーションとれるようになっていたいと思います。